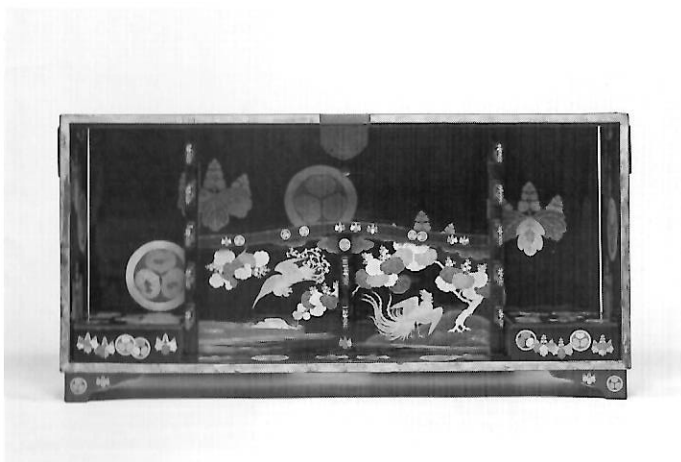




重要文化財「蒔絵刀箱」
保存修理後



重要文化財「葵紋散蒔絵刀掛」
保存修理後

目 次

博物館のあゆみ

令和3年度	3
令和4年度	10

令和3年度

1. 館内業務報告

(1) 平常展・企画展・特別展について

○会期：令和3年4月1日～6月30日

平常展「徳川将軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代将軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和3年7月1日～9月30日

平常展「徳川将軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代将軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和3年7月22日～9月5日

特別展「美濃伝の刀剣の歴史」

関鍛冶伝承館より刀剣8振（太刀 銘 元重、刀 兼元、短刀 和泉守藤原兼定作、刀 銘 関住若狭守氏房、脇差 銘 濃州関住兼利作、刀 銘 大日本刀剣鍛錬所長 美濃 関真勢子兼吉 時年七十五、刀 銘 濃州住丹波脩司兼延 刻同七十才作、太刀 銘 兼久作 以コロナウイルス激減祈願）を借用し展示。

○会期：令和3年10月1日～12月31日

平常展「徳川将軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代将軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和3年10月1日～12月19日

平常展「徳川将軍家の文武」

歴代将軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和3年12月10日～12月31日

特別展NHK大河ドラマ「青天を衝け」に関連して徳川慶喜所用の陣笠・渋沢栄一編纂の「徳川慶喜公傳」を展示。

(2) 徳川記念財団展示について

○会期：令和3年4月7日～6月10日

常設展「風景を描く」

○会期：令和3年6月11日～8月5日

常設展「花鳥を愛でる」

○会期：令和3年8月7日～10月6日

常設展「16代徳川家達」

○会期：令和3年10月8日～12月9日

常設展「『漢』の世界」

○会期：令和3年12月11日～令和4年2月8日

常設展「七福神」

○会期：令和4年2月10日～4月12日

常設展「『和』の世界」

(3) 修復資料について

- 令和3年度補助事業として、徳川家康関係資料のうち、書棚・葵紋散蒔絵刀掛・蒔絵刀箱・鶯蒔絵香具箱（附 小箱3合）を修復。

2. 館外業務報告

(1) 資料出品について

- 「夏季企画展 ひょっこり有度山展」(於 静岡市立登呂博物館、令和3年7月3日～9月12日)に大鈴、久能山真景之図、別格官幣社東照宮全図、駿府久能山図パネル(盛岡歴史文化館蔵写)を出品。
- 「特別展 徳川家康と歴代将軍～国宝・久能山東照宮の名宝～」(於 福岡市博物館、令和3年7月16日～9月5日)に徳川家康関係資料の他、歴代将軍資料(甲冑等)150件を出品。
- 「動物の絵 日本とヨーロッパ」に枯木杵図を出品。(於 府中市美術館、令和3年10月21日～12月16日)

(2) 出張講座について

- 令和3年2月25日、「市民講座 神に捧げられし刀剣の姿」講演の為、戸塚学芸課長、駿府城公園紅葉山庭園茶室に終日出向。

3. 教育普及活動報告

(1) 親子体験学習について

- 10月30日～31日、海のみらい静岡探検隊チャレンジスクールの一環として「海のみらい静岡友の会化石発掘教室」を開催。海のみらい静岡友の会、東海大学海洋科学博物館・自然史博物館と共催で化石発掘教室を開催。

4. 庶務報告

(1) 入館者状況

令和3年度

区分 月	大人	小人	団体	ロープウェイ と共通	クーポン	無料	計
4月	1,811	224	176	1,197	1,037	6	4,451
5月	1,704	280	216	1,441	387	29	4,057
6月	714	48	172	353	166	0	1,453
7月	911	115	47	734	467	1	2,275
8月	988	217	35	1,006	100	1	2,347
9月	814	112	9	790	106	1	1,832
10月	1,429	249	571	1,661	2,272	1	6,183
11月	1,962	258	953	2,010	4,046	0	9,229
12月	1,751	268	845	1,776	3,139	0	7,779
1月	2,421	363	275	1,814	324	34	5,231
2月	1,214	132	898	936	72	6	3,258
3月	1,838	302	580	1,726	801	12	5,259
計	17,557	2,568	4,777	15,444	12,917	91	53,354

(2) 資料写真掲載許可

掲載許可

Spare Time Studio「ディアゴスティーニ社『週刊日本刀』」

株式会社グラス「静岡DC 久能山東照宮紹介記事」

株式会社V1パブリッシング「週間実話合併号 戦国武将が愛した名刀大図鑑」

東京書籍株式会社「令和3年度中学校デジタル教科書『新しい社会歴史』」

明治図書出版株式会社「2021年度版『よくわかる国語の学習』」

株式会社ホビージャパン「刀剣画報Vol. 7」

株式会社ホビージャパン「名槍図鑑」

大阪市立美術館「図録 豊臣の美術」

株式会社ムービック・プロモートサービス「しょうぐん天晴れエンド！」

株式会社おかしん総研「経済月報」

大妻女子大学比較文化学部 渡邊顕彦「JAPAN ON THE JESUIT STAGE」

合資会社壮神社「鳳来の夢」

平群史蹟を守る会「創立50周年記念パネル展示」

東京藝術大学 相原健作「文化財保存修復学会第43回大会」

株式会社夢の設計社「天下分け目の関ヶ原の合戦はなかった」
立教大学山田久美子「狩野友信伝」
株式会社エディキューブ「歴史人」
株式会社ホビージャパン「刀剣図鑑①」
静岡県スポーツ・文化観光部文化局「しずおか文化財なび」
テクノホライゾン株式会社「新しい社会歴史編」
静岡市観光交流文化局文化財課「令和3年度静岡市文化財特別公開事業」
静岡市社会福祉協議会「静岡市元気いきいき！シニアサポーター事業パンフレット」
静岡市観光交流文化局観光・MICE推進課「日本橋しずおか東海道展」
株式会社吉川弘文館「神になった武士」
株式会社trippiece「東海旅客鉄道株式会社『秋のしずおか元気旅』」
株式会社学研プラス「ラップで暗記 中学歴史」
静岡商工会議所「『余ハ此処ニ居ル』プロジェクト」
静岡県デジタル戦略局長「My しずおか日本一」
JR東海「ずらし旅選べる体験」
株式会社ホビージャパン「日本の名刀」
一般財団法人アフリカンアートミュージアム「書籍『刀掛』」
株式会社日経BPコンサルティング「医歯協MATE」

放映許可

株式会社トスプランニング「NHKBSプレミアム『偉人たちの健康診断』」
BS朝日「新にほん風景遺産『徳川家康が愛した焼津』」
株式会社テレビマンユニオン「TBS『世界ふしぎ発見！』」
名古屋市中村区「太閤秀吉まつり」
株式会社テレバイダー・エンタテインメント「TOKYOMX『お江戸に恋して』」
株式会社グブ「関西テレビ『小河ドラマ徳川家康』」
NHK大阪拠点放送局「歴史探偵『徳川慶喜』」
株式会社東阪企画「BS日テレ『ぶらぶら美術・博物館』」
東海テレビ放送株式会社「スイッチ！」
株式会社テレビ朝日「Qさま!!」
株式会社ネクサス「BSTBS『にっぽん！歴史鑑定』」
NHK制作局第4制作ユニット（ドラマ）「大河ドラマ『青天を衝け』」
株式会社NHKエンタープライズ「NHK Eテレ『懐吾ママの部屋』」
株式会社元気な事務所「eo光チャンネル『〇〇ワールド』」
株式会社静岡朝日テレビ報道制作センター「歯染具足紹介」
株式会社フラジャイル「BSTBS『噂の！東京マガジン』」
株式会社ネクサス「テレビ東京『開運！なんでも鑑定団』」
NHK制作局第4制作ユニット（ドラマ）「大河ドラマ『どうする家康』制作発表」
株式会社トップシーン「NHK特別番組『幕末使節団と美術品』」
株式会社SBSメディアビジョン「元気！しずおか人」
株式会社テレビ静岡「ただいま！テレビ」

株式会社NHKエンタープライズ「ワルイコあつまれ」
NHK甲府放送局「かいドキ」

(3) その他

- 4月7日、資料展示替え作業の為、徳川記念財団柿澤香穂氏が来館。
- 4月11日、打合せの為、戸塚学芸課長、関鍛冶伝承館に終日出向。
- 4月22日、金扇馬標調査の為、静岡市文化振興財団職員が来館。
- 4月26日、福岡市博物館特別展打合せの為、福岡市博物館館長田代和則氏・堀本一繁学芸員、静岡商工会議所アドバイザー蓑田隆一氏、株式会社オネックス大塚一男氏、株式会社ヨシスタジオ伏貫政春氏、読売新聞西部本社事業部境野智高氏が来館。
- 5月14日、修復資料（黒絲威鎧）検査の為、戸塚学芸課長、西岡甲房へ終日出向。
- 5月20日、打合せの為、富士山世界遺産センター松島仁氏・久保田有輝氏が来館。
- 5月21日、重要文化財洋時計撮影の為、静岡市文化振興財団鈴木将典氏・森昌俊氏、株式会社ウェーブプランニングオフィス野口尚太氏、東京藝術大学関係者が来館。
- 5月24日、撮影の為、BS日テレが来館。
- 5月26日、観光庁多言語事業打合せの為、静岡市観光MICE推進課後藤義正係長・望月優介主任主事が来館。
- 5月28日、福岡市博物館特別展搬出作業用資材搬入の為、日本通運静岡支店より5名が来館。
- 5月29日～31日、福岡市博物館特別展搬出前調査の為、堀本一繁学芸員が来館。31日より末吉武史学芸員、佐々木あきつ学芸員が合流。
- 6月1日～5日、福岡市博物館特別展搬出作業の為、資料梱包作業を行う。3日・5日に搬出。
- 6月7日、令和3年度補助事業（徳川家康関係資料）搬出作業の為、小西美術工藝社岩本元氏が来館。
- 6月11日、防災設備点検の為、能美防災が来館。同日、午後より資料展示替え作業の為、徳川記念財団柿澤香穂氏が来館。
- 6月14日、静岡市立登呂博物館に資料搬出の為、梶山倫裕主査が来館。
- 6月15日、令和3年度補助事業（徳川家康関係資料）資料修復方針打合せの為、戸塚学芸課長、東京国立博物館に終日出向。
- 6月16日、観光庁多言語事業打合せの為、観光庁、静岡市観光MICE推進課、事務局各担当者とZoom会議。館長・戸塚学芸課長・宮城島学芸主任対応。
- 6月23日・25日、日本平ロープウェイ職員研修の為、博物館内を案内。戸塚学芸課長対応。
- 7月1日、修理資料（黒絲威鎧）完成前検査の為、戸塚学芸主任、西岡甲房へ出向。同日～4日、挨拶回りの為、館長、福岡市内に出向。
- 7月10日～16日、福岡市博物館特別展開催準備の為、宮城島学芸主任、福岡市博物館に出向。
- 7月20日～21日、資料借用の為、戸塚学芸課長・宮城島学芸主任、関鍛冶伝承館に出向。
- 7月27日、観光庁多言語事業打合せの為、静岡市観光MICE推進課望月優助主任主事、凸版印刷株式会社沓澤佳氏、エクスポート・ジャパン株式会社高倉祐介、フランク・ウォルター氏、語句アトリエ リサ・ウィルカット氏が来館。館長・戸塚学芸課長対応。
- 7月29日、取材の為、静岡新聞社西條朋子氏が来館。
- 8月1日、取材の為、静岡新聞社塩谷将広氏が来館。

- 8月6日、資料展示替え作業の為、徳川記念財団柿澤香穂氏が来館。
- 8月7日、取材の為、中日新聞・東京新聞静岡総局三澤聖太郎記者が来館。同日～10日、福岡市博物館特別展関連事業の為、館長・戸塚学芸課長、福岡市博物館、糸島市役所に出向。
- 8月21日、事務室内水道設備工事につき、三昌工業が来館。
- 8月24日～26日、事務室内水道設備修理の為、三昌工業が来館。
- 8月30日、自動ドア故障の為、静岡キーロックが来館。
- 9月1日、館内撮影の為、CCCプロジェクトが来館。
- 9月5日～6日、福岡市博物館特別展関係者挨拶回りの為、館長・細倉学芸員、福岡市内に出向。
- 9月10日～11日、借用資料返却の為、戸塚学芸課長・宮城島学芸主任、関鍛冶伝承館に出向。
- 9月13日～17日、福岡市博物館より資料返却作業の為、堀本一繁学芸員・末吉武史学芸員・佐々木あきつ学芸員、読売新聞西部本社境野智高氏、江頭昌氏が来館。
- 9月20日、静岡市立登呂博物館より資料返却作業の為、梶山倫裕主査が来館。
- 9月27日、撮影の為、静岡朝日テレビが来館。同日、資料借用の為、静岡県富士山世界遺産センター松島仁学芸課長が来館。
- 9月29日、館内誘導灯設備工事の為、能美防災が来館。
- 10月3日、取材の為、静岡新聞社崎山美穂氏が来館。
- 10月4日、多言語化事業視察の為、静岡市観光MICE推進課望月優介氏、エキスポジャパン高倉祐介氏、フランク・ウォルター氏、語句アトリエリサ・ウィルカット氏が来館。同日、静岡市歴史文化施設関連事業の為、静岡市文化財課宮崎泰宏氏、静岡市文化財団森昌俊氏、乃村工藝社森誠一郎氏、その他関係者3名が来館。
- 10月5日、多言語化事業打合せの為、関係者4名が来館。
- 10月8日、資料展示替え作業の為、徳川記念財団柿澤香穂氏が来館。
- 10月11日、海のみらい静岡友の会化石発掘教室の現地確認の為、戸塚学芸課長、午後より出向。
- 10月21日、海のみらい静岡友の会化石発掘教室の現地整備の為、戸塚学芸課長・細倉学芸員、午後より出向。同日、資料借用作業の為、府中市美術館金子信久氏が来館。
- 10月22日～23日、洋時計の調査及び撮影の為、静岡市文化振興財団鈴木将典氏、森昌俊氏、株式会社ウェーブプランニングオフィス野口尚志氏、東京藝術大学関係者が来館。
- 10月30日～31日、海のみらい静岡友の会化石発掘教室を開催。31日は戸塚学芸課長、東海大学自然史博物館に出向。
- 11月2日、令和3年度補助事業（徳川家康関係資料）のCT撮影等立会の為、宮城島学芸主任、東京国立博物館へ終日出向。
- 11月5日～6日、空調点検の為、三建設備工業が来館。
- 11月8日、資料返却作業の為、静岡県富士山世界遺産センター松島仁氏が来館。
- 11月9日、令和3年度補助事業（徳川家康関係資料）のCT撮影等立会の為、戸塚学芸課長、東京国立博物館へ終日出向。同日、資料調査の為、高知城歴史博物館藤田雅子氏が来館。宮城島学芸主任対応。
- 11月11日、空調機器取替工事の為、アズビル担当者が来館。
- 11月15日、NHK大河ドラマ巡回展挨拶の為、三井記念美術館清水実参事・学芸部長、NHKプロモーション展博事業本部津村健シニア・エグゼクティブ・プロデューサーが来館。館長・副館長・戸塚学芸課長対応。同日、空調機器整備の為、日立作業員が来館。

- 11月19日、福岡市博物館特別展図録「徳川家康と歴代将軍～国宝・久能山東照宮の名宝～」を寄贈の為、細倉学芸員、静岡県立中央図書館及び静岡市立中央図書館に午前中出向。
- 11月26日、挨拶の為、関鍛冶伝承館今井田和也館長・関市観光課長、関市観光課江西奈央美氏が来館。副館長・戸塚学芸課長対応。
- 12月9日、NHK大河ドラマ「どうする家康」制作チーム来館。副館長対応。
- 12月10日、資料展示替え作業の為、徳川記念財団柿澤香穂氏が来館。
- 12月15日、シティFM「あさラジ@モーニング」内、美術館・博物館情報コーナーに出演の為、細倉学芸員対応。
- 12月16日、資料返却作業の為、府中市美術館金子信久氏が来館。
- 12月23日、撮影の為、SBS番組制作プロデューサー鈴木敏夫氏が来館。
- 1月1日、取材の為、静岡新聞社会部、塩谷将広氏が来館。
- 1月18日、刀剣調査の為、文化庁伊東哲夫氏、研師吉田秀雄氏、鞘師森井敦央氏、静岡県文化財課島田章広氏、静岡市文化財課杉山由夏氏が来館。同日、戸塚学芸課長・宮城島学芸主任・細倉学芸員、大名道具収蔵館研究会の講習会に参加。(オンライン開催)
- 1月31日、令和3年度補助事業(徳川家康関係資料)の監督及び科学調査説明に出席の為、戸塚学芸課長、東京国立博物館に終日出向。
- 2月10日、資料展示替え作業の為、徳川記念財団柿澤香穂氏が来館。同日、展示室内誘導灯工事の為、能美防災が来館。
- 2月22日、静岡県博物館協会講習会に出席の為、宮城島学芸主任、静岡県立美術館に終日出向。
- 2月25日、「市民講座 神に捧げられし刀剣の姿」講演の為、戸塚学芸課長、駿府城公園紅葉山庭園茶室に終日出向。
- 3月29日、資料調査の為、山梨県立宝石美術専門学校穂坂雅喜准教授、西岡甲房担当者2名、静岡市文化財課宮崎泰宏氏、NHK担当者が来館。
- その外、この期間に下記の方々が来館。
 - 佐藤 敬 氏 (大塚巧藝社、4月10日・11月13日)
 - 寺田 光太郎 氏 (京都便利堂、4月28日・12月22日)
 - 太田 めぐみ 氏 (株式会社アクト・フォ、5月7日・8月5日・8月30日・10月9日)
 - 片川 昭 壽 氏 (大井神社名誉宮司、6月13日)
 - 磯 智 明 氏 (NHK制作局ドラマチーフ・プロデューサー、6月14日)
 - 川上 剛 氏 (名古屋拠点放送局制作部ドラマディレクター、6月14日)
 - 金子 信 久 氏 (府中市美術館、6月23日)
 - 小池 平 氏・宮坂 直也 氏
(徳川記念財団常務理事、常務理事・事務局長、7月20日)
 - 鈴木 富士男 氏・庄野 大 氏・森山 憲一 氏
(ヤマト運輸株式会社中部美術品支店副支店長、マネージャー、8月6日)
 - 磯 智 明 氏 他5名 (令和5年大河ドラマ制作スタッフ、8月15日)
 - 真田 園子 氏 (株式会社医療総合研究所、10月9日)
 - 埼玉県神社庁一行 (3月9日)
 - 佐藤 憲一 氏 (読売新聞東京本社、3月11日)

令和 4 年度

1. 館内業務報告

(1) 平常展・企画展・特別展について

○会期：令和 4 年 4 月 1 日～6 月 30 日

平常展「徳川將軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代將軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和 4 年 7 月 1 日～8 月 31 日

平常展「徳川將軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代將軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和 4 年 9 月 1 日～11 月 27 日

特別展「徳川歴代將軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代將軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和 4 年 9 月 1 日～30 日

島左近清興所用「紺絲威兜」を展示。

○会期：令和 4 年 10 月 1 日～12 月 25 日

平常展「徳川將軍家の文化財」

徳川家康関係資料の他、歴代將軍の武器・武具・書画を展示。

○会期：令和 4 年 12 月 26 日～令和 5 年 3 月 21 日

特別展「徳川家康公展」

徳川家康関係資料の他、歴代將軍の武器・武具・書画を展示。

(2) 徳川記念財団展示について

○会期：令和 4 年 2 月 10 日～4 月 12 日

常設展「『和』の世界」

○令和 4 年度より、徳川記念財団悉皆調査の為に久能山東照宮博物館での展示を休止。

(3) 修復資料について

○令和 3 年度に引続き令和 4 年度補助事業として、徳川家康関係資料のうち、書棚・葵紋散蒔絵刀掛・蒔絵刀箱・鸞蒔絵香具箱（附 小箱 3 合）を修復。

(4) 館内イベントについて

○4 月 30 日～5 月 1 日、鉄芸メンバーによる刀剣鑑賞と職人実演を開催。

4 月 30 日は 44 名、5 月 1 日は 38 名参加。

○5 月 7 日～5 月 8 日、内田義基刀匠による刀剣講演を開催。

5 月 7 日は 42 名、5 月 8 日は 33 名参加。

○8 月 19 日、福島匠氏（静岡市企画局アセットマネジメント推進課）によるポップアップ教室を開催。6 名参加。

(5) 修復刀剣鑑賞会について

○9月3日～4日、社務所3階にてクラウドファンディング応募者の修復刀剣鑑賞会を開催。
9月3日は11名、9月4日は10名参加。

2. 館外業務報告

(1) 資料出品について

- 「企画展 没後150年 山内容堂」(於 高知城歴史博物館、令和4年9月16日～12月11日)に徳川慶喜公所用の軍帽、煙草入 (附 煙管)を出品。
- 「徳川家康と美濃 久能山東照宮の名宝」に総数12点を出品。
(於 関鍛冶伝承館、令和4年11月3日～12月18日)

(2) 出張講座について

○12月17日、静岡朝日テレビカルチャー講座「はじめての日本刀 久能山東照宮の刀剣」開催。
講師として宮城島学芸主任、静岡市内に出向。

3. 庶務報告

(1) 入館者状況

令和4年度

区分 月	大人	小人	団体	ロープウェイ と共通	クーポン	無料	計
4月	2,143	251	266	1,978	687	1	5,326
5月	2,765	251	279	2,926	719	49	6,989
6月	1,028	65	344	556	281	0	2,274
7月	1,135	134	82	571	190	0	2,112
8月	1,792	346	10	2,542	289	0	4,979
9月	1,333	114	181	2,396	738	130	4,892
10月	1,843	168	868	4,920	1,142	0	8,941
11月	2,201	163	720	6,403	2,332	1	11,820
12月	2,259	260	377	2,414	769	0	6,079
1月	7,811	850	242	7,409	978	32	17,322
2月	7,788	680	362	7,246	1,482	10	17,568
3月	7,745	861	722	8,654	2,235	6	20,223
計	39,843	4,143	4,453	48,015	11,842	229	108,525

(2) 資料写真掲載許可

掲載許可

株式会社悠工房「二本松の戊辰戦争」
東京書籍株式会社「日本史探求」
株式会社アルバ「総合百科事典ポプラディア 第3版」
株式会社講談社「動物の絵 日本とヨーロッパ」
株式会社天夢人「名刀にあえる美術館・神社・博物館案内」
株式会社V1パブリッシング「週間実話 戦国武将の鎧兜大図鑑」
東京書籍株式会社「新編 新しい社会6 歴史編」
株式会社シグレゴコチ「学研学習まんが 日本の歴史シリーズ」
株式会社天夢人「日本刀が見た日本史」
株式会社ワンパブリッシング「歴史群像」
有限会社ダンスオンザグラウンド「Fishing Café」
株式会社芸術新聞社「墨」
静岡市観光交流文化局文化財課「静岡市歴史博物館基本展示グラフィック」
株式会社集英社「学習まんが日本の歴史9巻」
株式会社雄山閣「日本刀が語る歴史と文化（増補版）」
株式会社ホビージャパン「刀剣画報Vol.15」
株式会社静岡新聞社「静岡新聞朝刊企画『美と快と』」
株式会社静岡新聞社「開運！ご利益めぐり」
株式会社エディキューブ「歴史人」
株式会社ホビージャパン「刀剣画報Vol.16」
公益社団法人静岡県観光協会「2022年度秋冬元気観光パンフレット」
福山城博物館「館内展示用グラフィックボード」
株式会社静岡新聞社「ニッポン歴史の宿」
一般社団法人徳川家康公に学ぶ会「家康公検定2022問題及び解説集・副読本」
株式会社アトリエあふろ「るるぶ静岡'23」
静岡市観光交流文化局文化財課「令和4年度静岡市文化財特別公開事業」
横田香世「パステル画家 矢崎千代二」
小牧山城史跡情報館「企画展『秀吉・家康覇を争う！』展示パネル」
株式会社吉川弘文館「歴史手帳2023年版」
株式会社平凡社「毛利氏の御家騒動」
株式会社日本入試センター「学力テスト社会6年」
株式会社レマン「JR東日本水戸支社主催『歴史講談水戸漫遊』」
株式会社学研プラス「学習まんが日本と世界の伝記 徳川家康」
静岡市社会福祉協議会「静岡市元氣いきいき！シニアサポーター事業パンフレット」
株式会社アフロ「中学校用副教材（社会・歴史）」
ニッケン刃物株式会社「ソハヤノツルキペーパーナイフ」
株式会社NHK出版「名刀甲冑武具大鑑」
株式会社ABCアーク「歴史人附録カレンダー」
株式会社交通新聞社「旅の手帖ムック 武将と旅する静岡」

株式会社かみゆ「徳川家康のすべて」
株式会社ファイバーネット「NHKサービスセンター広報パネル『どうする家康』紹介」
株式会社小学館「サライ」
静岡市東海道広重美術館「企画展『家康と東海道』ポスター・チラシ」
株式会社大空出版「戦国LOVE Walker」
株式会社リクルート「2023年版東海じゃらん」
株式会社朝日新聞出版「歴史道」
静岡市大河ドラマ「どうする家康」活用推進協議会「広報パンフレット」
静岡市歴史博物館「基本展示図録『公式ガイドブック』」
静岡市デジタル戦略局「静岡県HP『Myしずおか日本一』」
株式会社プラネットライツ「時空旅人別冊」
株式会社旅行読売新聞社「月刊旅行読売2月号」
株式会社ジェイアール東海ツアーズ「『JR東海 EXたび』キャンペーン」
株式会社文学通信「家康徹底解説」
有限会社三猿舎「徳川家康in大河ドラマ」
株式会社中日新聞社「文化面『徳川家康の様々な肖像画』」
株式会社静岡朝日テレビカルチャー「講座『江戸を始めた男と終わらせた男』レジュメ」
株式会社ホビージャパン「名刀・甲冑図鑑」
株式会社ホビージャパン「刀剣画報Vol. 19」
株式会社NHKエンタープライズ第3制作センター・ドラマ部「静岡大河ドラマ館展示パネル」
小松市教育委員会「新修 小松市史」
株式会社小柳津清一商店「新商品パッケージ」
株式会社ジェイアール東海エージェンシー「『JR東海 どこ行く家康』キャンペーン」
株式会社みくに出版「歴史人物60人」
株式会社便利堂「文化庁『文化遺産オンライン』」
株式会社ハースト婦人画報社「婦人画報4月号」
有限会社葵煎餅本家「顔出しパネル」
株式会社エスパルス「パルちゃん×金陀美具足コラボ」
株式会社静鉄アド・パートナーズ「日本平ロープウェイ 新チケットデザイン」
株式会社ホビージャパン「名刀図鑑 天下五剣とゆかりの刀」
株式会社講談社ビーシー「おとなの週末」
株式会社静岡リビング新聞社「リビング静岡3月17日号」
NPO法人駿府ウェイブ「HP内画像及び境内案内用画像」
株式会社静鉄リテイリング「静岡大河ドラマ館売店及び日本平売店用画像」
株式会社小学館「徳川家康の名宝」
株式会社世界文化社「家庭画報5月号」
サミュエル・ルターバッハ「君主の時間」
アオイネオン株式会社「金陀美具足プラモニュメント解説板」
株式会社オムテモワン「大河ドラマライセンスグッズ」
静岡鉄道株式会社「ラッピングタクシー」
静岡鉄道株式会社「鉄道車両ラッピング」

静岡県神社庁「庁報 第143号」

放映許可

株式会社ハウフルス「出沒！アド街ック天国」
株式会社アートテレビ「岡山城シアター『関ヶ原と岡山城主たち』」
株式会社 kimika「日本テレビ『超無敵クラス』」
NHK 奈良放送局「ほっと関西サタデー：ココホレ！関西」
株式会社クリエイティブネクサス「NHKBSプレミアム『英雄たちの選択』」
株式会社TBSテレビコンテンツ制作局バラエティ制作1部「王様のブランチ」
株式会社 kimika「NHK『チコちゃんに叱られる！』」
株式会社ティーヴィボックス「テレビ東京『世界！ニッポン行きたい人応援団』」
中京テレビ放送株式会社報道部「ストライク！」
株式会社TBSテレビコンテンツ制作局制作3部「東大王」
株式会社テレビ朝日「グッド！モーニング」
株式会社NEXTTEP「NHKBS『プレミアム名品の来歴』」
株式会社トラベルジップ「岡崎市役所『大河ドラマ紹介動画』」
有限会社タイクーン「BS11『偉人・素顔の履歴書 徳川家康』」
株式会社NHKエデュケーショナル「NHKBSプレミアム『美の壺 日本の茶』」
株式会社放送映画製作所「NHK『超体感“ニッポン始まり”の旅』」
オクタゴン株式会社「潜在能力テスト」
NHK 大阪放送局「歴史探偵×どうする家康SPコラボ」
株式会社松竹撮影所「大名倒産」
株式会社テレビ静岡「ただいま日和新春SP」
株式会社SBSメディアビジョン「静岡発そこ知り」
NHK 名古屋放送局コンテンツセンター「金とく名古屋城」
株式会社クリエイティブネクサス「NHKBSプレミアム『家康の甲冑』」
株式会社静岡朝日テレビ「とびっきり！しずおか」
株式会社テレバイダー・エンタテインメント「TOKYOMX『古地図でぐるり東京・江戸散歩』」
株式会社スローハンド「NHKEテレ『出川哲朗のクイズほお～スクール』」
NHK 名古屋放送局コンテンツセンター「どうする家康ツアーズ」
株式会社クリエイティブネクサス「NHK『しろたび』」
株式会社静岡第一テレビ「every. しずおか」
NHK 奈良放送局「ならナビ」
NHK 静岡放送局コンテンツセンター「たっぷり静岡」
NHK エンタープライズ「クイズで家康～愛知・静岡～」
株式会社静鉄アド・パートナーズ「テレビ静岡『お天気フィラー』」
株式会社静鉄アド・パートナーズ「駿河湾フェリープロモーション」
株式会社アマゾンラテルナ「NHKプレミアム『歴史フロンティア』」
ディスカバリーパーク焼津天文科学館「プラネタリウム『家康』解説画像」
株式会社テレビ静岡「久能山東照宮御朱印紹介」
株式会社トリックスター「BSフジ『日本史の新常識9』」

株式会社モスキー「日本テレビ『1億3000万人のSHOWチャンネル』」
 株式会社レジスタエックスワン「NHK大阪『探検ファクトリー』」
 読売テレビ放送株式会社「かんさい情報ネットten.」
 株式会社ユーコム「テレビ朝日『謎解き伝説のミステリー』」
 株式会社ハウステンボス「TBSテレビ『バナナマンのせっかくグルメ!!』」
 株式会社富士テレネット「テレビ静岡『ただいま！テレビ』」
 株式会社ネクサス「テレビ東京『開運！なんでも鑑定団』」

(3) 人事

○4月1日付にて、仁科権宮司、博物館副館長を命ずる。

(4) その他

- 4月5日、取材の為、静岡新聞社編集局社会部島田莉菜氏が来館。
- 4月10日、取材の為、テレビ静岡山口順弘氏が来館。
- 4月12日、資料展示撤収ならびに搬出作業の為、徳川記念財団徳川典子理事が来館。
- 4月21日、資料調査(三十六歌仙図額)の為、宮城島学芸主任、岡崎市美術博物館へ出向。
- 4月22日、令和5年度補助事業(徳川家康関係資料)資料修復方針打合せの為、文化庁平出真宜氏・水野哲雄氏・吉岡誠也氏、墨仁堂、静岡県文化財課木内咲良氏、静岡市文化財課杉山由夏氏が来館。
- 4月29日、イベント打合せの為、鉄芸メンバーが来館。
- 4月30日、取材の為、静岡新聞社崎山美穂氏が来館。
- 5月1日、杉浦浩氏よりソハヤノツルキ木型奉納。
- 5月19日、取材の為、静岡新聞社鈴木明芽氏が来館。
- 5月23日～24日、資料調査の為、関鍛冶伝承館江西奈央美氏が来館。
- 5月24日、撮影の為、BS11担当者が来館。
- 5月25日、撮影の為、株式会社ロジェ松井拓也映像ディレクターが来館。
- 5月30日、撮影打合せの為、クリエイティブネクサス小谷松菊夫氏が来館。
- 6月2日、取材の為、静岡新聞社鈴木明芽氏が来館。
- 6月6日、撮影の為、静岡SBSグループ報道制作局報道部山本太朗氏・同編集局社会部島田莉菜氏が来館。
- 6月7日、撮影の為、クリエイティブネクサス小谷松菊夫氏一行が来館。
- 6月9日、朝日テレビカルチャー開催の為社務所にて、宮城島学芸主任が講義。
- 6月19日、日本美術刀剣保存協会主催の刀剣講習会受講の為、宮城島学芸主任、終日出向。
- 6月20日、令和4年度補助事業(徳川家康関係資料)打合せの為、戸塚学芸課長、東京国立博物館に終日出向。
- 6月21日、防災設備点検の為、能美防災が来館。
- 6月23日、資料調査の為、静岡市観光交流文化局局長岡村渉氏・歴史文化課宮崎泰宏氏が来館。
- 7月5日、自家発電機工事。試運転中に自家発電機が故障の為、11時～13時まで博物館内停電。当該時間は臨時休館とする。
- 7月6日、12時30分ごろ、停電発生の為、収蔵庫の空調に不調発生。

- 7月7日、空調点検の為、アズビル担当者が来館。
- 7月21日、収蔵庫温湿度調整機の取替の為、アズビル担当者が来館。
- 7月24日、資料調査の為、はごろもフーズ株式会社代表取締役会長および総代後藤康雄氏・むつごろう薬局鈴木寛彦氏一行が来館。
- 7月26日、開館時間中（午前・午後各1回）に小規模な停電発生。館内設備に異常なし。
- 7月27日、自家発電機不具合確認の為、三井住友建設株式会社、株式会社タイコウが来館。
- 7月28日、東海地区博物館協会会議参加の為、戸塚学芸課長、市内に出向。
- 8月12日、資料調査（日本風景・西洋風景）の為、静嘉堂文庫美術館吉田恵理氏、静岡県文化財課河合修氏、静岡市文化財課杉山由夏氏が来館。
- 8月16日、刀剣調査の為、文化庁伊東哲夫氏・佐藤登美子氏、研師吉田秀雄氏、鞘師森井敦央氏、静岡県文化財課木内咲良氏、静岡市文化財課杉山由夏氏が来館。
- 8月17日、ポップアップカード教室打合せの為、静岡市企画局アセットマネジメント推進課福島匠氏が来館。
- 8月26日、撮影打合せの為、株式会社NEXTEPチーフプロデューサー宝田留美子氏、合同会社tesoro業務執行社員馬場英恵氏が来館。館長・戸塚学芸課長が対応。
- 8月29日、取材の為、静岡新聞社編集局社会部島田莉菜氏が来館。
- 9月2日、「天下泰平の竹あかり2022」内覧会開催。
- 9月5日、資料調査の為、関鍛冶伝承館江西奈央美氏、関市役所企画広報課金子創氏・亀山貴士氏が来館。
- 9月7日、資料搬出作業の為、高知県立高知城歴史博物館田井東浩平氏が来館。
- 9月9日、取材の為、共同通信社今井咲帆氏が来館。
- 9月16日、撮影下見の為、NHK名古屋放送局前田悠希氏一行が来館。
- 9月18日、名古屋刀剣博物館研修会に参加の為、戸塚学芸課長、終日出向。
- 9月21日、撮影打合せの為、NHK名古屋放送局前田悠希氏一行が来館。
- 9月22日、撮影の為、NHK名古屋放送局前田悠希氏一行が来館。
- 9月24日、台風に伴う落雷の為、博物館内火災報知器のヒューズの交換。
- 9月25日、日本美術刀剣保存協会主催の刀剣講習会受講の為、宮城島学芸主任、終日出向。
- 9月28日、ペーパーナイフ打合せの為、ニッケン刃物熊田祐士氏が来館。
- 9月29日、撮影と打合せの為、株式会社NEXTEP制作本部チーフプロデューサー坂本健氏が来館。館長・戸塚学芸課長が対応。
- 10月10日～12日、撮影の為、合同会社テソロ業務執行社員馬場英恵氏、株式会社NEXTEPチーフプロデューサー宝田留美子氏、演者松本まりか氏一行が来館。館長対応。
- 10月19日、資料調査の為、関鍛冶伝承館江西奈央美氏が来館。翌日～21日、資料搬出作業を行う。
- 10月23日、日本美術刀剣保存協会東海支部研修会参加の為、宮城島学芸主任、終日熱田神宮に出向。
- 10月26日、撮影の為、有限会社タイクーン奥宮保洋氏一行が来館。
- 11月4日、撮影の為、株式会社クリエイティブネクサス小谷松菊夫氏一行が来館。
- 11月5日、撮影の為、株式会社スローハンド佐藤寛明氏一行が来館。
- 11月8日、県指定文化財事前調査の為、県文化財審議員一行が来館。（日本風景、西洋風景を調査）

- 11月9日、徳川家康関係資料修理事業監督の為、戸塚学芸課長、東京国立博物館に終日出向。
- 11月11日、空調点検の為、三建設備工業が来館。
- 11月15日、資料撮影入る。(猛禽玄猿図、茄子図を撮影)
- 11月16日、修復資料調査の為、文化庁伊東哲夫氏、鞘師森井敦央氏、柄巻師遠山和康氏、塗師石蔵政嗣氏、静岡県文化財課木内咲良氏、静岡市文化財課森山郁真氏が来館。
- 11月20日、日本美術刀剣保存協会静岡支部研修会参加の為、宮城島学芸主任、終日掛川市内に出向。
- 11月21日、撮影準備の為、株式会社クリエイティブネクサス小谷松菊夫氏一行が来館。
- 11月22日、撮影の為、株式会社クリエイティブネクサス小谷松菊夫氏一行と演者磯田道史氏が来館。
- 11月24日～25日、徳川家康関係資料撮影事業監督の為、戸塚学芸課長、東京国立博物館に終日出向。
- 12月1日、NHK大河ドラマ巡回展挨拶の為、NHKプロモーション鈴木俊二氏、川瀬直人氏、三井記念美術館清水実氏、岡崎市美術博物館湯谷翔悟氏、静岡市美術館高橋哲也氏、ライター笠井木々路氏が来館。
- 12月2日、海のмираい静岡友の会化石発掘教室の現地整備の為、戸塚学芸課長、細倉学芸員、終日出向。
- 12月3日、資料借受の為、カタロニアチャンネル株式会社柳井憂美氏が来館。(目器、鉛筆の複製品貸出)
- 12月5日、撮影下見の為、株式会社クリエイティブネクサス成瀬資紀氏、久保真如氏が来館。
- 12月7日～8日、撮影の為、株式会社オクタゴン一行が来館。同日、撮影の為、株式会社テレビ静岡一行が来館。
- 12月9日、修復資料事業完了につき、資料返却作業。同日、撮影の為、株式会社テレビ静岡一行が来館。防災設備点検の為、能美防災が来館。
- 12月12日、大名道具収蔵館研究会総会に参加。(オンライン出席)
- 12月14日、ブレモカメラ複製品制作調査の為、静岡市歴史博物館関係者一行が来館。
- 12月16日、資料返却作業の為、高知城歴史博物館田井東浩平氏が来館。
- 12月20日、展覧会打合せの為、新潟放送丹羽崇氏、東北放送若生雄大氏、仙台市博物館小田嶋なつみ氏、福岡市博物館堀本一繁氏が来館。
- 12月21日、撮影の為、株式会社クリエイティブネクサス久保真如氏が来館。同日～22日、資料返却作業の為、関鍛冶伝承館江西奈央氏が来館。
- 12月25日、取材の為、読売新聞東京本社事務局デジタルコンテンツ部岡本公樹氏が来館。同日、FM清水「日曜ネイチャーランド」出演。
- 12月26日、誕辰祭参列の為、大河ドラマ館関係者、「どうする家康」キャスト一行が来館。
- 1月11日、取材の為、静岡第一テレビ栗田ディレクター一行が来館。
- 1月15日、日本美術刀剣保存協会静岡支部研修会参加の為、宮城島学芸主任、終日藤枝市内に出向。
- 1月18日、撮影の為、NHK静岡放送局、静鉄アド・パートナーズが来館。
- 1月24日、自動ドア工事の為、静岡キーロックが来館。

- 1月25日～26日、撮影の為、株式会社NHKエンタープライズ倉田園子チーフプロデューサー一行が来館。
- 1月26日、空調点検の為、三建設備工業が来館。
- 1月31日、空調点検の為、三建設備工業が来館。
- 2月1日、撮影の為、静鉄アド・パートナーズが来館。
- 2月6日、撮影下見の為、株式会社イーブイ深代琢也氏が来館。同日～7日、資料撮影の為、株式会社小学館が来館。
- 2月10日、取材の為、神社新報社松本滋氏、文筆家千種清美氏が来館。
- 2月12日、甲冑研究保存会東海支部研修会参加の為、戸塚学芸課長、愛知県西尾市内に終日出向。
- 2月19日、日本美術刀剣保存協会静岡支部研修会参加の為、宮城島学芸主任、午後より藤枝市内に出向。
- 2月21日、太刀拵、白鞘調査の為、文化庁伊東哲夫氏、静岡県文化財課菊池吉修氏、静岡市文化財課杉山由夏氏、鞘師森井敦央氏、柄巻師遠山和康氏、塗師石蔵政嗣氏が来館。同日、撮影の為、株式会社トリックスターカメラマン吉川真喜氏が来館。
- 2月22日、撮影の為、株式会社イーブイ深代琢也氏が来館。同日、撮影下見の為、世界文化社成川あさひ氏一行が来館。
- 2月23日、撮影の為、徳川家広氏、世界文化社成川あさひ氏一行が来館。
- 2月26日、取材の為、読売新聞静岡支局浦上菜穂氏が来館。
- 2月28日、取材・撮影の為、作家安部龍太郎氏が来館。同日、静岡県文化財等救済支援員講座受講の為、細倉学芸員、静岡市内に終日出向。
- 3月2日、撮影の為、株式会社讀賣テレビ放送が来館。
- 3月5日、日本美術刀剣保存協会主催の静岡支部研修会参加の為、宮城島学芸主任、終日出向。
- 3月17日、資料調査の為、福山城博物館皿海弘樹氏が来館。
- 3月24日、資料調査の為、静岡市歴史博物館宮崎泰宏氏一行が来館。
- 3月28日、撮影の為、BS松竹東急が来館。
- 3月30日～31日、撮影の為、株式会社オクタゴン一行が来館。
- その他、この期間に下記の方々来館。
 - 楠 林 豪 氏（靖國神社権禰宜・遊就館史料課長、4月10日・2月24日）
 - 境 野 智 高 氏（読売新聞西部本社、5月1日）
 - 宮 崎 那津子 氏・望 月 英 恵 氏（JR東海観光開発事務局、5月25日）
 - 後 藤 康 雄 氏（はごろもフーズ株式会社代表取締役会長・当宮総代、6月7日）
 - 上 村 将 之 氏・小谷松 菊 夫 氏（クリエイティブネクサス、7月21日）
 - 夏 井 明 男 氏・李 廷 江 氏（清華大学日本研究センター主任・教授、8月2日）
 - 成 蹊 中 学 校 一行（8月2日）
 - 赤 堀 弘 英 氏・熊 野 博 隆 氏（静岡商工会議所、8月17日）
 - 葵 岳 風 会 一行（10月28日）
 - 吉 村 竜 一 氏（関ヶ原古戦場活用推進室長、12月6日）
 - 森 島 恵理子 氏（関ヶ原古戦場記念館企画課課長、12月6日）

橋 本 佳 樹 氏 (静岡朝日テレビカルチャー、12月6日)
今 井 康 裕 氏 (小学館、12月7日)
鈴 木 寛 彦 氏 (むつごろう薬局、12月18日)
静 岡 法 人 会 一行 (1月17日)
滝 田 栄 氏 一行 (1月17日)
寺 田 光太郎 氏 (便利堂、1月26日)
自民党山形県議会ミュージアム議連一行 (1月26日)
鈴 木 佐 氏 一行 (建長寺調査員、1月28日)
梅 沢 崇 氏 (株式会社パルコソーシャルイノベーション事業部、3月6日)
静岡県観光協会プレスツアー一行 (3月16日)
府 中 愛 刀 会 一行 (3月18日)
佐 藤 敬 氏 (大塚巧藝社、3月20日)
山 岸 美 喜 氏 一行 (3月27日)
渡 邊 喜 雄 氏 一行 (3月27日)
中 野 真 吾 氏 (静岡信用金庫、3月29日)

久能山東照宮博物館館報

—— 第 27 号 ——

令和 6 年 3 月 17 日 発行

編集発行 久能山東照宮博物館

〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390

TEL.054(237)2437